

の景況と交通労働者、社会的使命の増成と要路運送せらるる事也望む  
右聲、此す

昭和四年一月十七日

護主有志

板川仙吾  
本村重平  
金井浩  
齋藤晴次  
井山登一

「別記」(四)

綱領

- 一 労働組合ノ健全ナルヲ依リ生活・維持改善ヲ期ス。
- 一 相互扶助ノ旨ヲ奉ケ人類社会ノ共存共栄ヲ期ス。
- 一 交通労働者ノ社会的使命ノ完成ヲ期ス。

(以上)

4 12. 12  
P 30

労社第三〇四二號

昭和四年十二月十日

警視總監 丸山 鶴吉

大務大臣 安達謙藏 殿  
社 會 局 長 官 殿  
各 廳 府 縣 長 官 殿

北海道 京都 大阪 神奈川  
長 津 愛 知 群 島 福 岡

平野屋回漕店労働争議ニ関スル件 發生—解決—

要旨 十一月三十日素行不良ノ始メタル解雇ニ対シテ争議發生シ續職ヨリ  
待遇改善ヲ要求ス

是レニ對シテ該職ヲ容認シ十一月廿六日金一封ヲ支給シタル外其書ヲ交授シ  
解決ス

三三一一三六  
水